保証書（必ずご記入下さい）

VELLFIRE SAFETY BRAKE LAMP Kit

<table>
<tr><td rowspan="3">お客様</td><td colspan="2">お名前　　　　　　　　　　　　様</td></tr>
<tr><td colspan="2">ご住所 〒</td></tr>
<tr><td colspan="2">電話番号</td></tr>
<tr><td colspan="2">お買い上げ日</td><td rowspan="4">取扱販売店名、捺印、住所、電話番号
印</td></tr>
<tr><td colspan="2">年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">保証期間（お買い上げ日より）</td></tr>
<tr><td colspan="2">本体 1年</td></tr>
</table>

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。
・修理は、本保証書を添えてお買い上げの販売店または、ジー・コーポレーションへご相談下さい。
・お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容をご利用させて頂く場合がございますので、予めご了承下さい。

＜無料修理規定＞

1. 本保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店にて無料修理をさせて頂きます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼下さい。なお、修理に際しては必ず本保証書をご提示下さい。
3. 次の場合には保証期間内でも有料になります。

（1） 本保証書のご提示のない場合
（2） 本保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
（3） 使用上の誤り、不当な修理、調節、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。
（4） 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
（5） お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。
（6） 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
（7） ブレーキランプユニットを開封した製品
（8） 保証期間中であってもお客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。

4. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
5. 本保証書は、再発行しません。（大切に保管して下さい）

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に帯するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店へお問い合せ下さい。
※販売店様は確実に本書をお客様にお渡しください。

個人情報のお取り扱い

当社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。
お問い合せは、ご相談された窓口にご連絡ください。

G-CORPORATION

http://www.g-corp.co.jp

株式会社 ジー・コーポレーション
〒448-0003 愛知県刈谷市一ツ木町8丁目6番地15
TEL：0566-25-8105　FAX：0566-24-7250
（月～土曜日　午前9時30分 ～ 午後7時　日曜・祝日は休ませていただきます。）

取扱説明書 兼 保証書

セーフティー ブレーキ ランプ キット
SAFETY BRAKE LAMP Kit

ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取り下さい。
●取扱説明書、保証書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
●お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読み下さい。

安全上のご注意（必ずお守り下さい）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、
必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で区分し、説明します。

表示	内容
警告	この表示の欄では、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄では、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

絵表示	内容
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

配線・取り付けに関するご注意

DC12 V㊀アース車で使用する

本機はVELLFIRE専用です。その他の車種及びDC24 V車（大型トラック、寒冷地仕様ディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーの㊀端子をはずす

バッテリーの㊀端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

取り付け・アース配線などに保安部品を絶対に使わない

禁　止

車の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

⚠ 注意

配線・取り付けに関するご注意

コードを破損しない

禁　止

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断熱やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。
●車体やねじ・tクリップ等へ挟み込まないように、引き回してください。
●ドライバーなどの先で押し込まないでください。

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する

配線・取り付け/取り外しには、専門技術と経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

必ず付属品や指定の部品を使用する

指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定ができずにはがれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

指定に従って配線・取り付けをする

説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる

車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

分解・修理、および改造をしない

分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください火災や感電、事故の原因になります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

禁　止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談下さい。

ご使用に関するご注意

必ず規定容量のヒューズを使用するまた、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。
ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店にご依頼下さい。

保証とアフターサービスについて（必ずお読み下さい）

保証について

保証期間 お買い上げ日より1年です

修理を依頼されるときは

「故障かな」を参照してお調べ下さい。お買い上げの販売店またはにお問い合せ下さい。

●保証期間中は....
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示下さい。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧下さい。

●保証期間経過後は....
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によっては機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

●持込修理
この製品は持込修理とさせて頂きます。

製品を取り外して修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

●修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要です）
○技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

○部品料：修理に使用した部品代です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にご遠慮なくお問い合せ下さい。

ご使用の前に

必ず点灯確認してください。

●本製品はブレーキランプ点灯をより広範囲にするためのキットであり、全ての危険を回避するものではありません。

故障かな！？

症状	原因と処置
ブレーキランプが点灯しない	●本機の接続をご確認ください。（圧着式コネクター接続部等） ●本機のヒューズが切れている。 ⇒お買い上げの販売店にご相談下さい。
スモールランプが点灯しない	●設定や各コードの接続をご確認ください。 ●車両、または接続した機器のヒューズが切れている。 ⇒お買い上げの販売店にご相談下さい。

付属品の確認

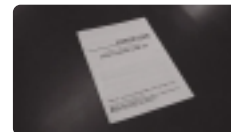
万一、不備がございましたら、お買い上げの販売店へお申しつけ下さい。

ブレーキランプユニット ×1

圧着式コネクター ×3

束線バンド ×12

中継コード（コネクター付） ×2

取扱説明書（本書） ×1

必要な工具

●ソケットレンチ 10ミリ ●トルクスレンチ T20 ●プライヤ
●ニッパ ●クリップクランプツール（内張外し工具）等

※上記工具は取付販売店様にてご用意下さい。

使用上のお願い

定期的に取付状態を点検してください

●圧着式コネクターのゆるみや、ハーネス等がはがれていないことを確認してください。

免責事項について

●火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。

●本製品の保証書は、該当製品を他車種に使用した場合、適用対象になりません。

●本製品を分解および改造された商品につきましては保証期間中であっても保証対象外となります。

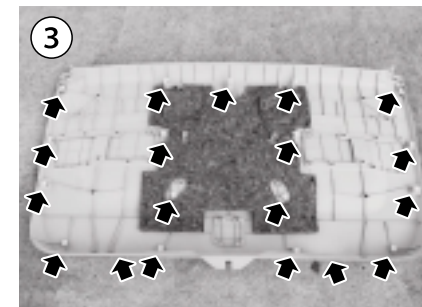
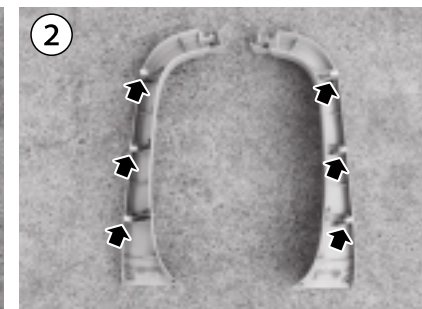
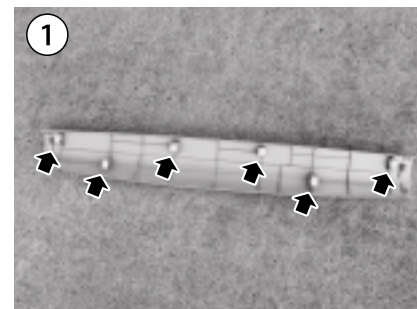
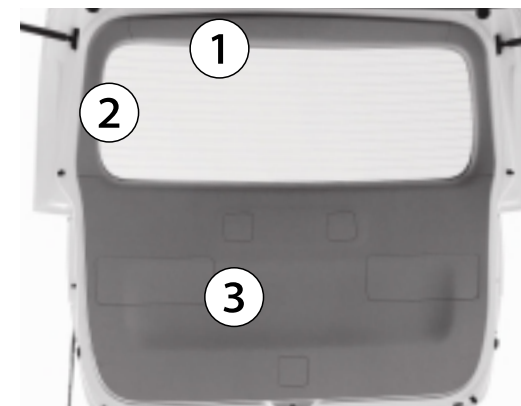
取付け方

取付ける前

1. 本書をよく読んでいただき取付け作業を行ってください。

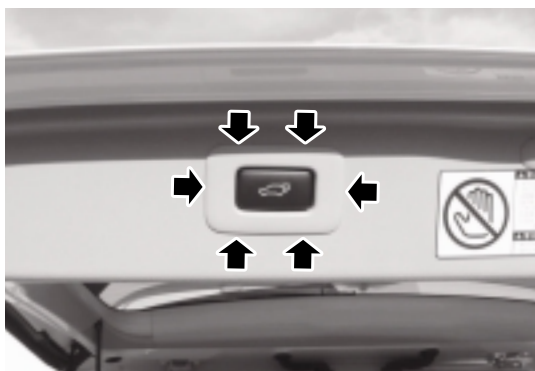
バックドア内張の取り外し方

1. 写真を参考に内張を外してください。
取り外しの順番は右記の順番となります。
①純正クリップ　×6個
②純正クリップ　×3個（片側）
③バックドアハンドル　×1個
　純正クリップ　×19個
※矢印部分が純正クリップ位置となります。

パワーバックドア付き車の場合は
7ページ目も合わせてご覧下さい

2. バッテリー㊀端子を取り外してください。

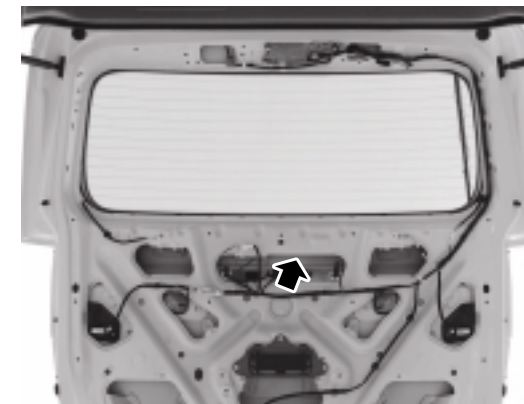
パワーバックドア付き車の場合

1. 写真を参考にバックドアサービスホールカバーLHを取り外して下さい。
   ツメかん合　×3個
   ※矢印部分がツメかん合位置となります。

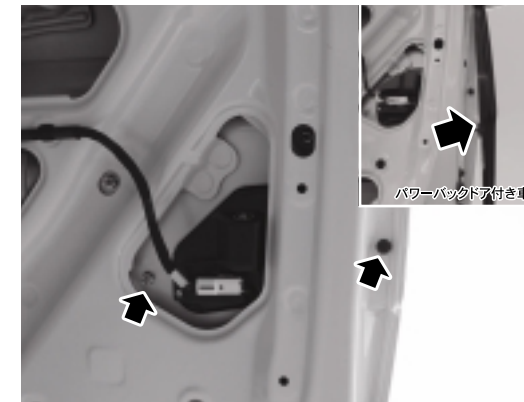
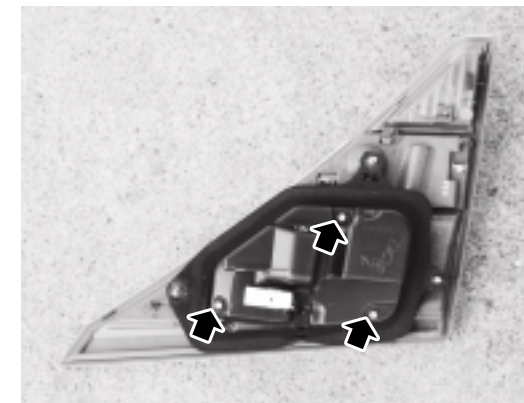
2. 写真を参考にスイッチベゼルを取り外して下さい。
   ツメかん合　×6個
   ※矢印部分がツメかん合位置となります。

3. 写真を参考にパワーバックドアセンサを取り外して下さい。この時全ての純正ボルトを外さないで下さい。
   純正ボルト　×5個（黒矢印）
   純正クリップ　×1個（白矢印）
   ※矢印部分が純正ボルトとクリップ位置となります。
   ※左右共に取り外してください。

4. バッテリー㊀端子を取り外してください。

ブレーキランプユニットの仮付け

1. 写真を参考にブレーキランプユニットを仮付けしください。
   ※矢印部分に仮付けください。

バックドア尾灯の取り外し方

1. 写真を参考にバックドア尾灯を取り外してください。その際、接続ハーネスも取り外してください。
   純正ナット　×3個
   純正クリップ　×1個
   ※矢印部分が純正ナット位置となります。
   ※左右共に取り外してください。

   ※パワーバックドア付き車はドアセンサを車両外側に広げながら純正ナットを取り外して下さい。（写真参考）

2. 取り外したバックドア尾灯裏側のユニットカバーを取り外してください。
   その際、スポンジ部も取り外してください。
   純正ネジ　×3個（トルクスレンチ使用）
   ※矢印部分が純正ネジ位置となります。
   ※左右共に同じ作業を行ってください。

配線を行う（バックドア尾灯）

1. 中継コード（黄）をユニットカバーの矢印部から通してください。
   ※左右共に同じ作業を行ってください。

2. バックドア尾灯裏側のユニット内の黄色の配線と付属の中継コード（黄）を付属の圧着式コネクターにて接続してください。
   ※矢印部分が圧着式コネクター接続部分
   　黄色の配線（必ず確認ください）
   ※左右共に同じ作業を行ってください。

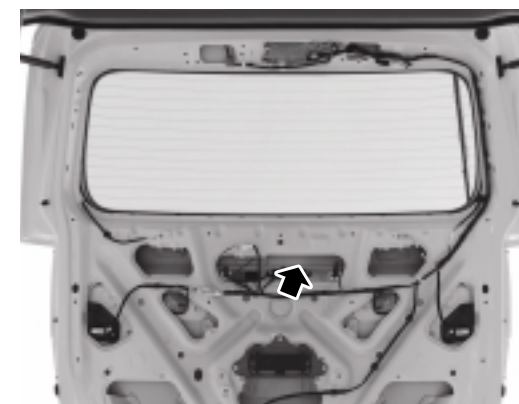
3. 取り外した逆の手順にてユニットカバーを取り付けバックドア尾灯を元に戻してください。
   ※この時点では、純正ハーネスは接続しないでください。
   ※左右共に同じ作業を行ってください。

4. 「2」で通した配線、ブレーキランプユニットをコネクターにて接続ください。
   ※左右共に同じ作業を行ってください。
   ※矢印の位置にて固定して下さい。

5. バックドア尾灯の純正ハーネスを接続してください。
   ※左右共に同じ作業を行ってください。

配線を行う（ハイマウント）

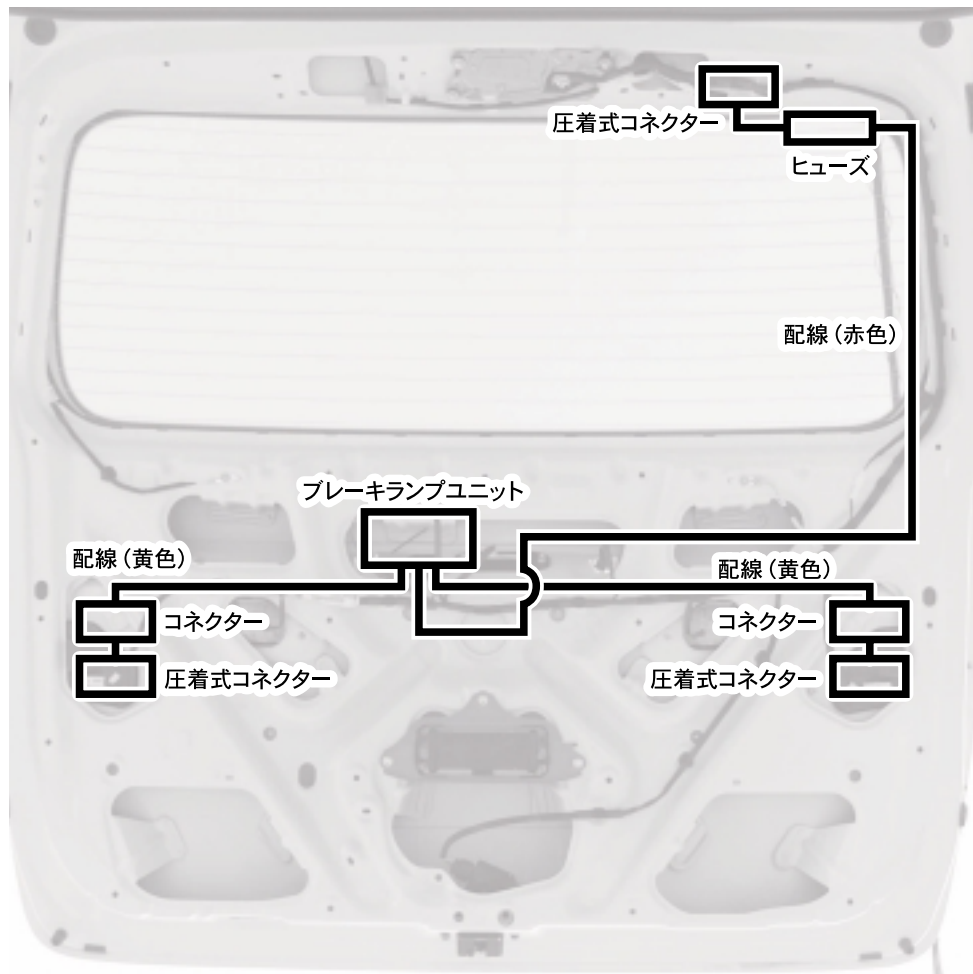
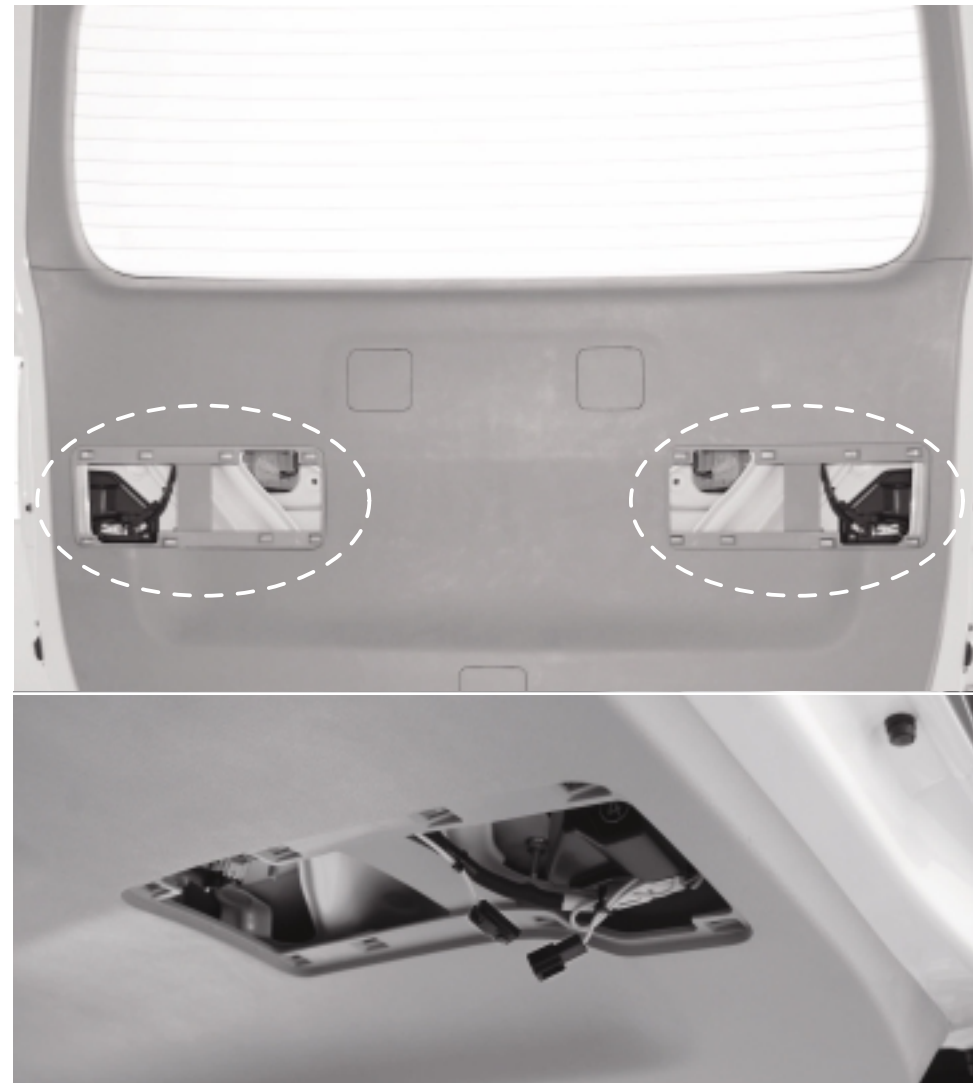
1. 写真を参考にブレーキランプユニットから出るコード（赤色配線）とハイマウント部、ブレーキランプ信号線（緑色配線）を付属の圧着式コネクターを使用して接続してください。
   ※矢印部分にて接続ください。

2. ブレーキランプユニット裏面の両面テープにて圧着して固定してください。
   ※矢印部裏側に固定してください。
   ※両面テープ張り付けの際、
   　脱脂洗浄を必ず行ってください。

3. ブレーキランプユニット配線を付属の束線バンドにて固定する。この際、テンションをかけないで引き回してください。

点灯チェック

1. バッテリー⊖端子を元に戻してください。
2. ブレーキを踏み動作テストを行ってください。
   その際点灯しない場合は「故障かな!?」を参照しご確認ください。
3. 動作に問題がないことをご確認していただき、バックドア内張等を元に戻してください。

全体の配線図

圧着式コネクター
ヒューズ
配線（赤色）
ブレーキランプユニット
配線（黄色）
配線（黄色）
コネクター
コネクター
圧着式コネクター
圧着式コネクター

セーフティーブレーキランプからノーマルへの戻し方

1. バックドア内張（写真参考）一部を外して下さい、
2. 写真を参考にコネクターを外して下さい。
   ※外して頂きましたコネクターをテープ等を使用して固定して下さい。
   ※セーフティーブレーキランプにする場合はコネクターを再度接続して下さい。